



親子でめぐる

# さいたま水さんぽ

## 見沼の竜神伝説編

さいたま市内の「水」にまつわる場所をめくりながら、わたしたちにとって身近で大切な「水」について、ご家族でいっしょに考えてみませんか？



### 家族構成



ショウくん

さいたま市内に住む  
小学校4年生。  
好奇心がおう盛。



ママ

ショウくんのお母さん。  
さいたま市の歴史に  
くわしい。



パパ



おじいちゃん



おばあちゃん

※参考文献：見沼代用水土地改良区  
『井澤弥惣兵衛為永翁絵本』

昔話で、見沼には竜神様がいたって聞いたけど、本当？

わあ、きれいな公園だな。緑がいっぱい気持ちがいいね。

ここが見沼自然公園 地図Aよ。広さが東京ドームの2.3倍もあるんですって。

ほら、見て。こんなところに竜がいるよ。かっこいいなあ。

じつは、この見沼のあたりには昔、竜神様が住んでいたという伝説があるのよ。さいたま市のマスコットキャラクターにも竜が使わ



さいたま市のマスコットキャラクター「つなが竜又ウ」



竜神伝説を思わせる竜のレリーフ

れているわ。

ぼく知ってるよ。つなが竜のヌウだよ。

前に おばあちゃんが竜神伝説の話

をしてくれたわよね。覚えてる？

えーと、どんなお話だったけ？

いろいろな伝説があるんだけど、一つはこいうお話よ。江戸時代に、井沢弥惣兵衛為永という人が、將軍様の命令でこのあたりにあった大きな沼を田んぼに変えようとしていたの。そしたらある夜、美しい女の人が弥惣

兵衛さんをたずねてきて、「新しいすみかが見つかるまで、しばらく待ってください」とお

願いしたそうよ。でも、その女の人、じつは竜神様だったの。

住んでいる所が急になかったら、竜神

様も困るよね。

工事が始まると、いろいろな問題が起こり、弥惣兵衛さんは疲れて病気になるてしまったの。すると、あの女の人が枕元に現れて「病気はわたしが治すから、かわりに願いを聞いて」といって、毎晩たずねてきたんですって。

それでどうなったの？

ほとんど元気になっていく弥惣兵衛さんの姿を不思議に思っ、家来が寢床をそとのぞいてみると、大きな白い蛇が弥惣兵衛さんの体をベロベロとなめ回していたんです



井沢弥惣兵衛の銅像

て。それを知った弥惣兵衛さんは、急いで寢床を他の場所へ移したそうよ。

わー、なんだかこわいなあ。

でも、おかげで弥惣兵衛さんは元気になっ、立派に仕事をやりとげたのよ。ほら、あそこに銅像が建てられているわ。今度は、その仕事ぶりがわかる場所に行ってみましょうか。



わあ、きれいな公園だな。

緑豊かな見沼自然公園